

マニユライフ・アジア経済圏・
小型成長株ファンド
愛称：グローイング・アジア

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年7月31日から無期限です。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主に日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に分散投資を行い、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	投資信託証券（外国籍投資信託証券および国内投資信託証券（親投資信託を含みます。））を主要投資対象とします。 ・ルクセンブルグ籍外国投資法人「マニユライフ・グローバル・ファンドーアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」 ・親投資信託「マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド」
主な投資制限	①株式への直接投資は行いません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ④同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。

運用報告書（全体版）

第28期（決算日 2020年9月10日）
第29期（決算日 2020年12月10日）

－受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「マニユライフ・アジア経済圏・小型成長株ファンド（愛称：グローイング・アジア）」は、このたび、第29期の決算を行いました。ここに、第28期～第29期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニユライフ・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル：03-6267-1901

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページアドレス：www.mamj.co.jp/

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率	純資産額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率				
第11作成期	20期 (2018年9月10日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
		8,946	0	△12.9	14,073	△7.9	—	0.0	96.7	1,144
第12作成期	21期 (2018年12月10日)	8,029	0	△10.3	13,092	△7.0	—	0.0	96.6	941
	22期 (2019年3月11日)	8,181	0	1.9	13,703	4.7	—	0.0	97.7	898
第13作成期	23期 (2019年6月10日)	7,876	0	△3.7	13,072	△4.6	—	0.0	98.1	803
	24期 (2019年9月10日)	7,869	0	△0.1	12,858	△1.6	—	0.0	97.9	762
第14作成期	25期 (2019年12月10日)	8,116	0	3.1	13,218	2.8	—	0.0	95.4	728
	26期 (2020年3月10日)	6,989	0	△13.9	11,337	△14.2	—	0.0	96.7	577
第15作成期	27期 (2020年6月10日)	7,950	0	13.8	12,992	14.6	—	0.0	96.2	647
	28期 (2020年9月10日)	8,841	0	11.2	14,179	9.1	—	0.0	97.7	680
	29期 (2020年12月10日)	9,620	0	8.8	16,184	14.1	—	0.0	94.1	705

(注1) 基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC アジア・パシフィック (除く日本) スモール・キャップ・インデックス (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
第28期	(期首) 2020年6月10日	円	%		%	%	%	%
		7,950	—	12,992	—	—	0.0	96.2
	6月末	8,097	1.8	12,657	△2.6	—	0.0	97.0
	7月末	8,642	8.7	13,360	2.8	—	0.0	97.1
	8月末	8,956	12.7	14,343	10.4	—	0.0	96.2
第29期	(期末) 2020年9月10日	8,841	11.2	14,179	9.1	—	0.0	97.7
	(期首) 2020年9月10日	8,841	—	14,179	—	—	0.0	97.7
	9月末	8,888	0.5	14,087	△0.7	—	0.0	98.0
	10月末	8,877	0.4	14,135	△0.3	—	0.0	95.6
	11月末	9,419	6.5	15,723	10.9	—	0.0	95.5
	(期末) 2020年12月10日	9,620	8.8	16,184	14.1	—	0.0	94.1

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

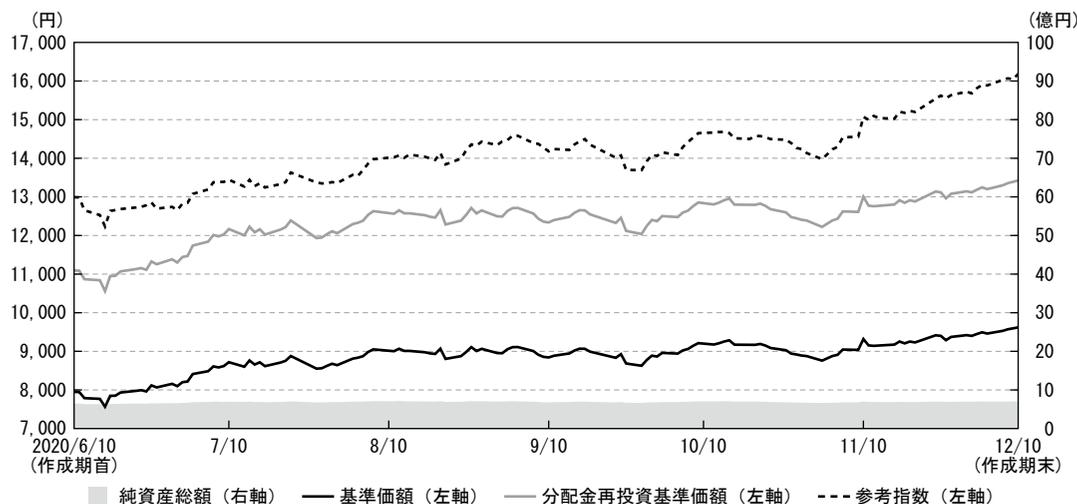
(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC アジア・パシフィック (除く日本) スモール・キャップ・インデックス (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過

■基準価額等の推移（2020年6月11日から2020年12月10日まで）



作成期首：7,950円

作成期末：9,620円（既払分配金0円）

騰落率：21.0%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、MSCI AC アジア・パシフィック（除く日本）スモール・キャップ・インデックス（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

- ・組入れ銘柄のうち、韓国、インド、中国、台湾、オーストラリアなどの銘柄の値上がりプラス寄与しました。
- ・米ドルが円に対して下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・グローバル・ファンドーアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド	26.8%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.2%

■投資環境

[アジア・オセアニア小型株式市況]

当作成期間のアジア・オセアニア小型株式は上昇しました。期初より8月にかけて、東南アジアの株式市場が弱含んだ一方、中国は景気回復期待や政府・中銀による追加景気対策への期待などから上昇したほか、台湾や韓国では情報セクターを中心に上昇、インドは中銀による追加景気対策への期待や堅調なIT企業の業績発表などを背景に上昇し、全体としてアジア・オセアニア小型株式は上昇しました。9月から10月にかけては、景気回復期待や一部企業の業績改善などの好材料の一方、新型コロナウイルス感染の世界的な再拡大や米大統領選をめぐる不透明感の高まりなどが重しとなり、アジア・オセアニア小型株式全体としてはほぼ横ばいで推移しました。11月以降、米大統領選挙結果を受けて不透明感が後退したことや新型コロナウイルスワクチンの実用化および経済活動正常化への期待などを背景に投資家心理が改善したことから、各国で株式市場が上昇し、全体では期初を上回る水準で期を終えました。

[為替市況]

外国為替市場は、米ドルは対円で下落(円高)しました。期初1米ドル107円台で始まった後、新型コロナウイルスの感染拡大懸念、FRB(米連邦準備制度理事会)による大規模金融緩和の長期継続姿勢などを受けて7月末には104円台まで円高米ドル安が進みました。8月に入り、堅調な経済指標、長期金利の上昇などを背景に、中旬にかけて106円台まで米ドルが買い戻されましたが、8月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大や米大統領選の先行き不透明感などに対する投資家のリスク回避姿勢の高まりなどを受けて、11月上旬には103円台まで円高米ドル安が進みました。その後は、米大統領選挙結果を受けた不透明感の後退や新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待の高まりなどの米ドル買い要因と、新型コロナウイルス感染拡大や米金融緩和の長期化観測などの米ドル売り要因を背景にもみ合いながら当作成期末には104円台となりました。

[日本債券市況]

当作成期間の10年国債利回りは、作成期初0.015%から作成期末0.010%となり利回り低下(価格は上昇)となりました。

■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンド

主要投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人「マニユライフ・グローバル・ファンドーアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」(以下「MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」といいます。)(米ドル建て)の組入比率は高位に維持しました。

MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド

当該投資信託証券を通じて主に日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に分散投資を行い割安で成長の期待できる銘柄に投資を行い、値上がり益の獲得をめざしました。

マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

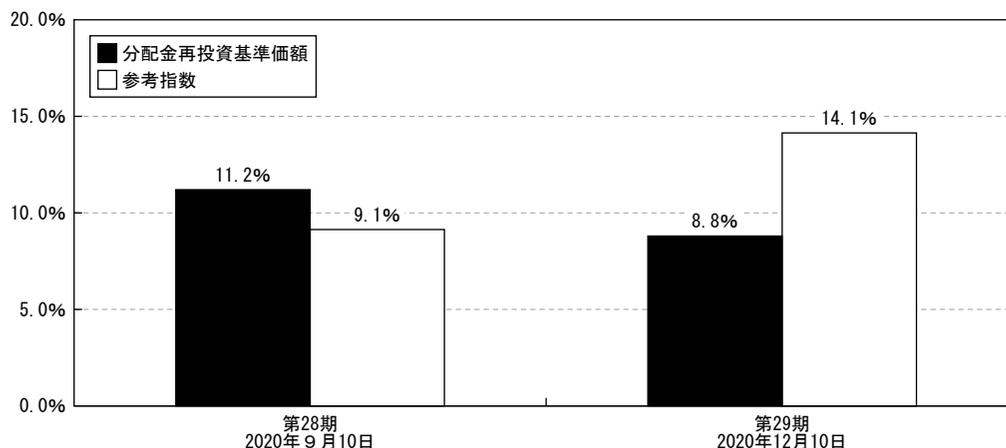
NOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

[資産構成比率]

組入ファンド・資産	比率
MG Fアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド クラス I	94.1%
マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	0.02%
現預金等	5.9%
合計	100.0%

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



※当ファンドの参考指数は、MSC I AC アジア・パシフィック（除く日本）スモール・キャップ・インデックス（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

■収益分配金について

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送らせていただきました。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

[分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

	第28期		第29期	
	自 2020年 6月11日 至 2020年 9月10日		自 2020年 9月11日 至 2020年12月10日	
当期分配金 (円)		—		—
(対基準価額比率) (%)		—		—
当期の収益 (円)		—		—
当期の収益以外 (円)		—		—
翌期繰越分配対象額 (円)		1,235		1,412

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

■今後の運用方針

当ファンド

当ファンドは、「MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」(米ドル建て)の投資証券を主要投資対象とし、主に日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に投資を行い、長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。また、今後も当該投資証券への投資を通じて、リスク管理を徹底しつつ、割安で成長の期待できる銘柄に投資を行い、値上がり益の獲得をめざす方針です。

MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、経済活動への影響も長引く中、各国経済は不透明感の強い状況が続いています。当ファンドでは新型コロナウイルスの感染拡大の状況、各国の経済活動の見通し、ワクチン実用化のタイミングなどを注視すると同時に、保有銘柄を中心に、アジア企業が経営・財務面で受ける影響を詳細に分析し、割安となった銘柄については投資機会を捉えていく方針です。

次期米国大統領はバイデン氏が就任すると見込まれていますが、その場合には、貿易摩擦問題は幾分緩和すると考えられます。中長期的には、TPP(環太平洋パートナーシップ協定)再交渉の可能性も視野にいれつつ、アジアとの安全保障、経済面での関係強化が図られると期待されます。その際には、韓国、台湾などは貿易が活発化することで恩恵を受けると考えられます。また、製造拠点としてアセアン諸国の重要性も増すと考えられます。バイデン氏の掲げる政策がどの程度実現するかを占う上で、2021年1月のジョージア州上院選決戦投票は重要な意味を持つと考えられます。

当面は、新型コロナウイルス感染拡大、貿易問題、次期米国大統領の政策、各国の債務の増大などが株式市場の価格変動性(ボラティリティ)を高める要因となると考えます。こうした中、当ファンドでは、急速に変化する株式市場の動きに適切に対応しつつ、引き続き個別企業のファンダメンタルズの分析に注力する方針です。

マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド

NOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざす方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第28期～第29期		項目の概要
	(2020年6月11日～2020年12月10日)		
	金額	比率	
平均基準価額	8,813円	—	作成期間の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬	68円	0.769%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(28)	(0.314)	・委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(39)	(0.441)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用	11	0.123	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用
（保管費用）	(0)	(0.002)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(4)	(0.048)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	(6)	(0.071)	・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	79	0.892	

* 作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

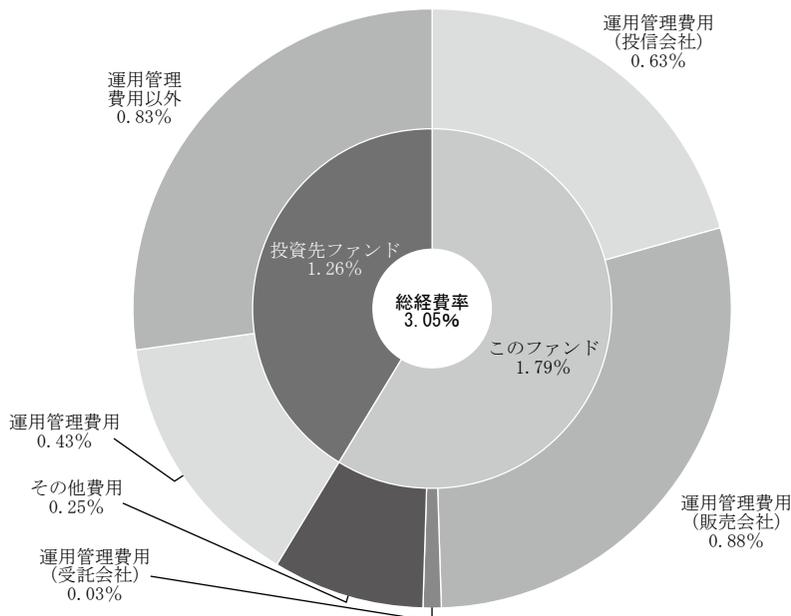
* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.05%です。



総経費率 (①+②+③)	3.05%
①このファンドの費用の比率	1.79%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.43%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.83%

- *①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- *各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- *各比率は、年率換算した値です。
- *投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- *①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- *①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- *上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 売買及び取引の状況 (2020年6月11日から2020年12月10日まで)

投資信託証券

決 算 期 銘 柄 名	第28期～第29期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (ルクセンブルグ) MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド クラスI	口	千米ドル	口	千米ドル
	—	—	459,349	760

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数・金額の単位未満は切り捨てです。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

当作成期において、設定および解約はありません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年6月11日から2020年12月10日まで)

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

(2020年6月11日から2020年12月10日まで)

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況 (2020年6月11日から2020年12月10日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年12月10日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

決 算 期 銘 柄	第15作成期末			
	口 数	評 価 額		組 入 比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ルクセンブルグ) MG Fアジア・スモール・キャップ・ エクイティ・ファンド クラス I	口 3,584,683	千米ドル 6,369	千円 664,186	% 94.1
合 計	3,584,683	6,369	664,186	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(2) 親投資信託残高

項 目	第 14 作 成 期 末	第15作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	千口 91	千口 91	千円 112

(注1) マザーファンドの2020年12月10日現在の受益権総口数は10,163,442千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年12月10日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2020年12月10日現在)

項 目	第15作成期末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 664,186	% 92.9
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	112	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	50,899	7.1
投 資 信 託 財 産 総 額	715,197	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当作成期末における外貨建純資産（686,570千円）の投資信託財産総額（715,197千円）に対する比率は96.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=104.28円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第28期末 2020年9月10日	第29期末 2020年12月10日
(A) 資 産	687,174,932円	715,197,614円
コール・ローン等	21,952,536	50,443,135
投資証券(評価額)	664,638,888	664,186,974
マニュアル・ 日本債券インデックス・ マザーファンド(評価額)	111,711	112,069
その他未収収益	471,797	455,436
(B) 負 債	6,797,441	9,249,579
未払解約金	3,741,425	6,210,968
未払信託報酬	2,645,376	2,632,781
その他未払費用	410,640	405,830
(C) 純資産総額(A-B)	680,377,491	705,948,035
元 本	769,583,985	733,824,336
次期繰越損益金	△ 89,206,494	△ 27,876,301
(D) 受益権総口数	769,583,985口	733,824,336口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,841円	9,620円

(注1) 当ファンドの第28期首元本額は814,201,764円、第28～29期中追加設定元本額は18,694,383円、第28～29期中一部解約元本額は99,071,811円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第28期0.8841円、第29期0.9620円です。

(注3) 貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は、第28期末89,206,494円、第29期末27,876,301円です。

■損益の状況

項 目	第28期 自 2020年6月11日 至 2020年9月10日	第29期 自 2020年9月11日 至 2020年12月10日
(A) 配 当 等 収 益	1,075,352円	13,512,655円
受 取 配 当 金	—	12,337,256
受 取 利 息	191	40,938
そ の 他 収 益 金	1,075,161	1,134,461
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	69,830,392	46,316,039
売 買 益	85,288,071	60,453,888
売 買 損	△ 15,457,679	△ 14,137,849
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,065,248	△ 3,049,837
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	67,840,496	56,778,857
(E) 前期繰越損益金	△ 140,830,680	△ 68,838,249
(F) 追加信託差損益金	△ 16,216,310	△ 15,816,909
(配当等相当額)	(37,685,113)	(36,555,394)
(売買損益相当額)	(△ 53,901,423)	(△ 52,372,303)
(G) 計 (D+E+F)	△ 89,206,494	△ 27,876,301
(H) 収 益 分 配 金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 89,206,494	△ 27,876,301
追加信託差損益金	△ 16,216,310	△ 15,816,909
(配当等相当額)	(37,685,113)	(36,555,394)
(売買損益相当額)	(△ 53,901,423)	(△ 52,372,303)
分配準備積立金	57,417,381	67,098,381
繰 越 損 益 金	△ 130,407,565	△ 79,157,773

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

第28期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,029,033円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(37,685,113円)および分配準備積立金(56,388,348円)より分配対象収益は95,102,494円(10,000口当たり1,235円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第29期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(12,823,967円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(36,555,394円)および分配準備積立金(54,274,414円)より分配対象収益は103,653,775円(10,000口当たり1,412円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

<参考情報>

MG Fアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用会社	マニユライフ・インベストメント・マネジメント（HK）リミテッド
管理会社	カーネ・グローバル・ファンド・マネージャーズ（ルクセンブルグ）S. A.
信託期間	無期限です。
主要投資対象	日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式を主要投資対象とします。
運用方針	①主として日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に投資を行います。それらの株式の発行企業が発行する新株予約権証券や債券等に投資する場合があります。また、ADR、GDR、EDRへの投資も可能とします。 ②定性・定量両面における徹底した企業分析に基づいて、割安で成長の見込まれるアジア・オセアニアの小型株式を厳選し、分散投資を行います。 ③継続的に企業調査やモニタリングを行うことによりリスク管理を徹底します。 ④市場の混乱時等には、一時的に短期金融資産や現金等の比率が大きくなる場合があります。
投資制限	投資信託証券への投資は、投資信託財産の純資産総額の5%を超えないものとします。

■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間の「MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社が抜粋・一部翻訳したものを記載しております。

■費用の明細

(2019年7月1日から2020年6月30日まで)

(単位：米ドル)

マネジメントフィー	2,482,571
管理会社費用	27,196
アドミニストレーションフィー	153,040
カストディアンフィー	136,602
税金	53,024
印刷費用等	5,602
弁護士及びその他専門家費用	82,622
監査費用	27,420
取締役報酬及び経費	5,339
銀行手数料	1,881
その他費用	23,569
費用合計	2,998,866

■有価証券明細表 2020年6月30日

数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing ⁽¹⁾				
Equities				
Australia				
254,428	ALS Limited	1,534,928	1,146,135	0.82
254,728	Amcor plc	2,680,065	2,532,866	1.81
60,624	Appen Limited	459,429	1,412,107	1.01
599,137	Bapcor Limited	2,581,371	2,427,422	1.73
1,596,104	Beach Energy Limited	1,432,193	1,665,988	1.19
439,718	IPH Limited	1,939,080	2,252,579	1.61
841,707	Reliance Worldwide Corp. Limited	2,515,693	1,699,321	1.21
139,906	Seven Group Holdings Limited	1,983,616	1,650,542	1.17
		15,126,375	14,786,960	10.55
Cayman Islands				
4,476,000	Frontage Holdings Corp.	2,491,908	2,772,098	1.98
1,437,000	Haitian International Holdings Limited	3,102,631	2,918,359	2.08
2,007,500	HKBN Limited	2,932,710	3,512,307	2.50
95,891	I-Mab	1,386,117	2,749,195	1.96
9,000	Kangji Medical Holdings Limited	16,118	34,605	0.02
904,000	Minth Group Limited	2,807,178	2,571,901	1.83
70,000	Parade Technologies Limited	1,334,167	2,329,805	1.66
3,173,000	Times Neighborhood Holdings Limited	2,080,501	4,306,883	3.07
504,500	Zhongsheng Group Holdings Limited	1,082,770	2,792,516	1.99
		17,234,100	23,987,669	17.09
China				
130,100	Boya Bio-pharmaceutical Group Company Limited***	715,638	689,725	0.49
502,300	Fujian Green Pine Company Limited – A***	1,669,082	1,640,810	1.17
278,851	Jiangsu King's Luck Brewery JSC Limited – A***	1,400,436	1,569,023	1.12
		3,785,156	3,899,558	2.78
Hong Kong				
218,800	ASM Pacific Technology Limited	2,480,399	2,296,583	1.64
1,044,000	Guangdong Investment Limited	1,913,981	1,791,552	1.28
986,000	Hua Hong Semiconductor Limited	2,035,876	3,422,208	2.44
3,644,000	Yuexiu Transport Infrastructure Ltd	2,666,942	2,543,624	1.81
		9,097,198	10,053,967	7.17

数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
India				
6,204	Aarti Surfactants Limited *	17,804	14,683	0.01
83,171	Astral Poly Technik Limited	1,315,388	1,051,453	0.75
102,392	Aurobindo Pharma Limited	1,053,350	1,046,487	0.75
451,828	Cholamandalam Investment and Finance Company Limited	951,994	1,133,372	0.81
126,728	Container Corp.	710,384	701,397	0.50
16,612	Dixon Technologies India Limited	771,410	1,267,012	0.91
1,666,314	Federal Bank Limited	1,061,097	1,125,502	0.80
36,623	Hero MotoCorp Limited	796,435	1,235,360	0.88
217,385	ICICI Prudential Life Insurance Company Limited	1,050,049	1,225,898	0.87
51,050	Ipca Laboratories Limited	864,792	1,132,072	0.80
574,768	Jindal Steel & Power Limited	1,080,309	1,229,375	0.88
44,745	Larsen & Toubro Infotech	1,075,486	1,160,257	0.83
231,459	Marico Limited	1,012,286	1,078,729	0.77
143,458	Volta Limited	1,070,840	1,038,232	0.74
		12,831,624	14,439,829	10.30
Indonesia				
38,932,300	Aneka Tambang Tbk Pt	2,317,977	1,648,783	1.18
8,852,800	Map Aktif Adiperkasa PT	1,416,642	1,567,831	1.12
53,114,200	Smartfren Telecom Tbk PT	340,436	360,645	0.26
		4,075,055	3,577,259	2.56
Malaysia				
2,334,300	Pentamaster Corp. Bhd	1,863,026	2,805,515	2.00
741,900	QL Resources Bhd	1,463,004	1,662,131	1.18
2,325,900	Skp Resources Bhd	734,010	732,780	0.52
		4,060,040	5,200,426	3.70
Philippines				
105,430	GT Capital Holdings Inc.	1,019,393	961,078	0.69
378,930	Security Bank Corp.	723,046	783,328	0.56
		1,742,439	1,744,406	1.25
Republic of Korea (South)				
42,170	CLIO Cosmetics Company Limited	710,444	688,899	0.49
36,312	Cuckoo Homesys Company Limited	1,499,043	1,014,328	0.72
66,973	D&C Media Company Limited	1,328,007	1,631,385	1.16
11,493	Hotel Shilla Company Limited	1,034,816	678,392	0.48
66,019	ICD Company Limited	1,068,957	721,745	0.51
326,948	LOTTE Reit Company Limited	1,480,208	1,497,681	1.07
199,214	Nice Information Service Company Limited	2,257,258	3,022,539	2.15
23,709	Posco Chemical Company Limited	1,409,474	1,480,275	1.06
14,596	S-1 Corp.	1,023,696	1,041,143	0.74
84,068	Seojin System Company Limited	2,073,238	2,246,988	1.60
6,074	SK Biopharmaceuticals Company Limited	246,033	247,434	0.18
15,035	SK Materials Company Limited	2,352,289	2,499,899	1.78
271,920	Vitrocell Company Limited	1,722,449	3,707,440	2.64
		18,205,912	20,478,148	14.58

数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
Singapore				
2,355,500	Sheng Siong Group Limited	1,974,495	2,783,682	1.98
112,000	Venture Corp. Limited	1,465,818	1,297,923	0.93
492,100	Wilmar International Limited	1,027,900	1,441,548	1.03
		4,468,213	5,523,153	3.94
Taiwan				
240,000	Chief Telecom Inc.	1,644,085	3,046,303	2.17
1,137,000	Epistar Corp.	1,451,193	1,420,064	1.01
614,000	FLEXium Interconnect Inc.	2,186,845	2,528,451	1.81
316,000	Giant Manufacturing Company Limited	1,924,884	2,827,490	2.02
391,000	Global PMX Company Limited	1,975,121	2,259,493	1.61
1,778,000	Goldsun Development & Construction Company Limited	818,610	909,952	0.65
442,000	Innodisk Corp.	2,501,841	2,644,095	1.88
8,425,000	InnoLux Display Corp.	2,401,842	2,255,833	1.61
12,000	Largan Precision Company Limited	1,559,379	1,661,435	1.18
318,000	Nan Pao Resins Chemical Company Limited	1,256,502	1,433,471	1.02
212,000	Simplo Technology Company Limited	1,666,360	2,295,708	1.64
337,000	Taiwan Union Technology Corp.	1,518,600	1,639,049	1.17
892,000	Unimicron Technology Corp.	1,210,695	1,514,651	1.08
103,000	Win Semiconductors Corp.	762,766	1,043,803	0.74
		22,878,723	27,479,798	19.59
Thailand				
2,553,400	KCE Electronics – NVDR	1,794,710	1,883,628	1.34
5,131,000	R&B Food Supply PCL	849,334	1,386,213	0.99
747,600	TQM Corp. PCL	2,299,109	3,229,178	2.31
		4,943,153	6,499,019	4.64
	Equities Total	118,447,988	137,670,192	98.15
	Funds			
Hong Kong				
4,360,000	China Merchants Commercial Real Estate Investment Trust	1,904,534	1,558,273	1.11
		1,904,534	1,558,273	1.11
	Funds Total	1,904,534	1,558,273	1.11
	Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing ⁽¹⁾	120,352,522	139,228,465	99.26

数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
Other transferable securities and money market instruments ⁽²⁾				
Equities				
Cayman Islands				
1,065,600	China Metal Recycling Holdings Limited ^a	1,127,922	0	0.00
		1,127,922	0	0.00
	Equities Total	1,127,922	0	0.00
	Total Other transferable securities and money market instruments ⁽²⁾	1,127,922	0	0.00
	Portfolio of Investments	121,480,444	139,228,465	99.26
	Other Net Assets		1,043,837	0.74
	Net Assets		140,272,302	100.00

*** The security is valued with the off-shore FX rate of CNH (refer to note 2.2 on page 168)

^a Defaulted/Fair Valued by the Board of Directors.

⁽¹⁾ All securities classified under this section are listed on a stock-exchange.

⁽²⁾ All securities classified under this section are unlisted.

The notes to the Financial Statements form an integral part of these financial statements.

マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

第11期

決算日 2020年2月17日

(計算期間：2019年2月16日～2020年2月17日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年2月13日から無期限です。
主要投資対象	NOMURA-BPI総合に採用されている公社債を主要投資対象とします。
運用方針	①主としてNOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。 ②公社債の組入比率は原則として高位を維持します。 ③資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
投資制限	①債券への投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI総合*		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	期 騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク) 期 騰 落 率	騰 落 率				
7期(2016年2月15日)	円	%		%	%	%	%	百万円
	11,738	3.7	11,767	3.7	—	99.1	—	20,370
8期(2017年2月15日)	11,851	1.0	11,880	1.0	—	98.5	—	20,091
9期(2018年2月15日)	11,967	1.0	11,996	1.0	—	98.7	—	17,683
10期(2019年2月15日)	12,156	1.6	12,185	1.6	—	98.7	—	14,666
11期(2020年2月17日)	12,296	1.2	12,328	1.2	—	99.4	—	13,257

(注1) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注2) 当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合(以下「ベンチマーク」といいます。)です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

※ベンチマークに関して

NOMURA-BPI総合とは、野村證券株式会社の金融工学等研究部門が発表しているわが国の債券市場全体の動向を反映する投資収益指数(パフォーマンス)で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI総合は、同社の知的財産であり、同指数に関する一切の権利は同社に帰属します。野村證券株式会社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		NOMURA-BPI総合*		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 証券比率
	騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク) 騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2019年2月15日	円	%		%	%	%	%
	12,156	—	12,185	—	—	98.7	—
2月末	12,148	△0.1	12,179	△0.1	—	98.1	—
3月末	12,232	0.6	12,264	0.7	—	98.8	—
4月末	12,195	0.3	12,227	0.3	—	99.1	—
5月末	12,271	0.9	12,302	1.0	—	99.1	—
6月末	12,343	1.5	12,376	1.6	—	99.0	—
7月末	12,359	1.7	12,391	1.7	—	98.8	—
8月末	12,522	3.0	12,559	3.1	—	98.4	—
9月末	12,394	2.0	12,426	2.0	—	98.4	—
10月末	12,343	1.5	12,374	1.5	—	99.1	—
11月末	12,301	1.2	12,333	1.2	—	98.7	—
12月末	12,264	0.9	12,296	0.9	—	98.6	—
2020年1月末	12,315	1.3	12,347	1.3	—	98.8	—
(期末) 2020年2月17日	12,296	1.2	12,328	1.2	—	99.4	—

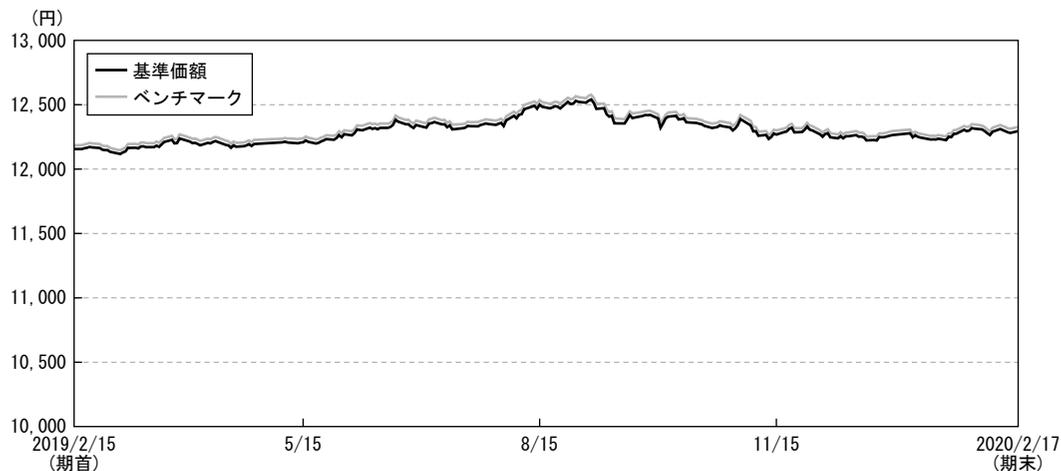
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

運用経過

■基準価額等の推移（2019年2月16日から2020年2月17日まで）



期 首 : 12,156円

期 末 : 12,296円

騰 落 率 : 1.2%

※当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

■基準価額の主な変動要因

資産のほぼ全額を債券に投資したことにより、債券市況とほぼ同様の推移となりました。

■投資環境

国内債券市場は、日本銀行の長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策のもと、低位で推移しました。10年国債利回りは、グローバルに中央銀行がハト派に転じる動きが見られたことや米中貿易摩擦の懸念が高まったことなどから、2019年8月末にかけて低下する展開となり、一時-0.29%まで低下しました。その後、米中通商協議に進展がみられたことなどから年末にかけては上昇に転じ、12月にはプラス圏まで上昇する場面もありました。2020年1月後半以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けてグローバルに安全資産需要が高まり、低下傾向で推移しました。こうした中、10年国債利回りは、期末には-0.03%（2月17日）となり、前期末（-0.02%）に比べ、低下しました。また期待インフレの低迷やプラス利回りへの底堅い需要などから、超長期国債の利回り低下はさらに進み、30年国債利回りは期末には0.37%（2月17日）となり、前期末（0.59%）に比べ、低下しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、主に、NOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、当該インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの、当期の基準価額の騰落率は1.2%の上昇となりました。同期間におけるベンチマーク（NOMURA-BPI総合）の騰落率は1.2%の上昇となり、ベンチマークに沿った運用を行った結果、基準価額はベンチマークと同様の動きとなりました。

■今後の運用方針

当ファンドの運用の基本方針に従い、今後もNOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、当該インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年2月16日～2020年2月17日)		
	金額	比率	
平均基準価額	12,307円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) その他費用	0円	0.001%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用
（その他）	(0)	(0.001)	・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	0	0.001	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2019年2月16日から2020年2月17日まで）

公社債

		買付額	売付額
国 内	国債証券	千円 —	千円 1,020,431
	地方債証券	317,356	409,516
	特殊債証券	—	(12,227)
	社債券（投資法人債券を含む）	—	(200,000)

(注1) 金額は受け渡し代金です。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年2月16日から2020年2月17日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2020年2月17日現在)

(A) 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	内BB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	9,473,000 (340,000)	10,842,399 (424,752)	81.8 (3.2)	— (—)	59.6 (3.2)	15.4 (—)	6.8 (—)
地 方 債 証 券	900,000 (900,000)	954,938 (954,938)	7.2 (7.2)	— (—)	5.7 (5.7)	1.5 (1.5)	— (—)
特 殊 債 証 券 (除 く 金 融 債)	648,694 (648,694)	660,694 (660,694)	5.0 (5.0)	— (—)	1.6 (1.6)	3.4 (3.4)	— (—)
金 融 債 証 券	100,000 (100,000)	100,038 (100,038)	0.8 (0.8)	— (—)	— (—)	— (—)	0.8 (0.8)
普 通 社 債 証 券 (含 む 投 資 法 人 債 証 券)	600,000 (600,000)	617,029 (617,029)	4.7 (4.7)	— (—)	1.6 (1.6)	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)
合 計	11,721,694 (2,588,694)	13,175,099 (2,757,452)	99.4 (20.8)	— (—)	68.5 (12.0)	21.9 (6.5)	9.0 (2.3)

(注1) ()内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注4) —印は組入れがありません。

(B) 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

銘 柄	決 算 期	当 期		末		
		名	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
			%	千円	千円	
国債証券						
第1回利付国債(40年)			2.4	120,000	185,749	2048/3/20
第6回利付国債(40年)			1.9	50,000	73,633	2053/3/20
第7回利付国債(40年)			1.7	20,000	28,437	2054/3/20
第11回利付国債(40年)			0.8	50,000	57,176	2058/3/20
第312回利付国債(10年)			1.2	130,000	131,466	2020/12/20
第314回利付国債(10年)			1.1	100,000	101,349	2021/3/20
第315回利付国債(10年)			1.2	100,000	101,798	2021/6/20
第316回利付国債(10年)			1.1	100,000	101,664	2021/6/20
第317回利付国債(10年)			1.1	200,000	203,958	2021/9/20
第319回利付国債(10年)			1.1	200,000	204,582	2021/12/20
第321回利付国債(10年)			1.0	100,000	102,391	2022/3/20
第322回利付国債(10年)			0.9	50,000	51,091	2022/3/20
第324回利付国債(10年)			0.8	120,000	122,655	2022/6/20
第325回利付国債(10年)			0.8	100,000	102,453	2022/9/20
第326回利付国債(10年)			0.7	300,000	307,260	2022/12/20
第331回利付国債(10年)			0.6	200,000	205,444	2023/9/20

決 算 期	当 期	末			
		銘 柄 名	利 率	額 面 金 額	評 価 額
国債証券	%		千円	千円	
第332回利付国債 (10年)	0.6		200,000	205,826	2023/12/20
第333回利付国債 (10年)	0.6		300,000	309,303	2024/3/20
第334回利付国債 (10年)	0.6		200,000	206,542	2024/6/20
第335回利付国債 (10年)	0.5		200,000	206,002	2024/9/20
第336回利付国債 (10年)	0.5		100,000	103,216	2024/12/20
第339回利付国債 (10年)	0.4		200,000	205,858	2025/6/20
第340回利付国債 (10年)	0.4		150,000	154,647	2025/9/20
第344回利付国債 (10年)	0.1		100,000	101,629	2026/9/20
第345回利付国債 (10年)	0.1		200,000	203,382	2026/12/20
第346回利付国債 (10年)	0.1		70,000	71,227	2027/3/20
第350回利付国債 (10年)	0.1		200,000	203,590	2028/3/20
第351回利付国債 (10年)	0.1		300,000	305,169	2028/6/20
第2回利付国債 (30年)	2.4		200,000	248,772	2030/2/20
第6回利付国債 (30年)	2.4		41,000	52,411	2031/11/20
第12回利付国債 (30年)	2.1		130,000	165,293	2033/9/20
第15回利付国債 (30年)	2.5		50,000	67,005	2034/6/20
第18回利付国債 (30年)	2.3		110,000	145,631	2035/3/20
第21回利付国債 (30年)	2.3		100,000	133,566	2035/12/20
第25回利付国債 (30年)	2.3		120,000	162,232	2036/12/20
第28回利付国債 (30年)	2.5		120,000	168,901	2038/3/20
第29回利付国債 (30年)	2.4		190,000	265,620	2038/9/20
第32回利付国債 (30年)	2.3		50,000	70,136	2040/3/20
第34回利付国債 (30年)	2.2		90,000	125,775	2041/3/20
第35回利付国債 (30年)	2.0		150,000	204,390	2041/9/20
第36回利付国債 (30年)	2.0		50,000	68,454	2042/3/20
第37回利付国債 (30年)	1.9		100,000	135,275	2042/9/20
第38回利付国債 (30年)	1.8		150,000	200,518	2043/3/20
第39回利付国債 (30年)	1.9		50,000	68,114	2043/6/20
第40回利付国債 (30年)	1.8		50,000	67,112	2043/9/20
第41回利付国債 (30年)	1.7		50,000	66,085	2043/12/20
第44回利付国債 (30年)	1.7		50,000	66,484	2044/9/20
第45回利付国債 (30年)	1.5		50,000	64,239	2044/12/20
第46回利付国債 (30年)	1.5		50,000	64,371	2045/3/20
第48回利付国債 (30年)	1.4		50,000	63,294	2045/9/20
第49回利付国債 (30年)	1.4		100,000	126,678	2045/12/20
第51回利付国債 (30年)	0.3		100,000	99,273	2046/6/20
第52回利付国債 (30年)	0.5		50,000	52,141	2046/9/20
第53回利付国債 (30年)	0.6		100,000	106,787	2046/12/20
第47回利付国債 (20年)	2.2		50,000	50,694	2020/9/21

決 算 銘 柄	期 名	当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第65回利付国債 (20年)		1.9	20,000	21,585	2023/12/20
第68回利付国債 (20年)		2.2	53,000	58,127	2024/3/20
第74回利付国債 (20年)		2.1	35,000	38,826	2024/12/20
第78回利付国債 (20年)		1.9	54,000	59,920	2025/6/20
第81回利付国債 (20年)		2.0	100,000	112,080	2025/9/20
第82回利付国債 (20年)		2.1	20,000	22,528	2025/9/20
第83回利付国債 (20年)		2.1	100,000	113,212	2025/12/20
第84回利付国債 (20年)		2.0	100,000	112,624	2025/12/20
第90回利付国債 (20年)		2.2	100,000	115,593	2026/9/20
第91回利付国債 (20年)		2.3	100,000	116,258	2026/9/20
第92回利付国債 (20年)		2.1	50,000	57,749	2026/12/20
第94回利付国債 (20年)		2.1	70,000	81,244	2027/3/20
第95回利付国債 (20年)		2.3	200,000	236,074	2027/6/20
第100回利付国債 (20年)		2.2	140,000	166,371	2028/3/20
第121回利付国債 (20年)		1.9	100,000	120,305	2030/9/20
第124回利付国債 (20年)		2.0	80,000	97,389	2030/12/20
第125回利付国債 (20年)		2.2	100,000	124,380	2031/3/20
第127回利付国債 (20年)		1.9	100,000	121,056	2031/3/20
第129回利付国債 (20年)		1.8	20,000	24,053	2031/6/20
第133回利付国債 (20年)		1.8	50,000	60,473	2031/12/20
第136回利付国債 (20年)		1.6	70,000	83,180	2032/3/20
第139回利付国債 (20年)		1.6	100,000	119,073	2032/6/20
第141回利付国債 (20年)		1.7	100,000	120,889	2032/12/20
第144回利付国債 (20年)		1.5	150,000	177,921	2033/3/20
第145回利付国債 (20年)		1.7	50,000	60,726	2033/6/20
第147回利付国債 (20年)		1.6	50,000	60,358	2033/12/20
第148回利付国債 (20年)		1.5	350,000	418,334	2034/3/20
第154回利付国債 (20年)		1.2	100,000	116,257	2035/9/20
第157回利付国債 (20年)		0.2	200,000	201,112	2036/6/20
第158回利付国債 (20年)		0.5	100,000	105,323	2036/9/20
第164回利付国債 (20年)		0.5	50,000	52,617	2038/3/20
小	計		9,473,000	10,842,399	
地方債証券					
第13回東京都公募公債		1.93	100,000	132,511	2042/3/19
第792回東京都公募公債		0.05	200,000	200,000	2029/3/19
平成28年度第2回静岡県公募公債		0.08	100,000	100,394	2026/3/19
第155回共同発行市場公募地方債		0.22	100,000	101,233	2026/2/25
第161回共同発行市場公募地方債		0.06	100,000	100,292	2026/8/25
第19回公営企業債券		2.37	100,000	115,914	2026/12/18

決 算 期 銘 柄 名	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
第44回地方公共団体金融機構債券	0.791	200,000	204,594	2023/1/27
小 計		900,000	954,938	
特殊債券（除く金融債）				
第103回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.155	100,000	101,498	2027/12/17
第190回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.605	249,000	254,194	2023/5/31
第88回株式会社日本政策投資銀行無担保社債	0.06	100,000	100,154	2023/3/20
第1回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	2.13	13,353	13,809	2042/5/10
第7回貸付債権担保S種住宅金融公庫債券	2.25	12,689	13,115	2037/5/10
第50回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.67	31,245	33,130	2046/7/10
第75回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.26	42,407	44,593	2048/8/10
第50回東日本高速道路株式会社債	0.08	100,000	100,200	2023/6/20
小 計		648,694	660,694	
金融債券				
第318回信金中金債	0.04	100,000	100,038	2021/5/27
小 計		100,000	100,038	
普通社債券（含む投資法人債券）				
第389回中国電力株式会社社債	0.3	100,000	100,518	2026/4/24
第81回三菱商事株式会社無担保社債	1.518	100,000	113,214	2032/6/25
第80回トヨタファイナンス株式会社無担保社債	0.07	100,000	99,906	2022/10/24
第55回小田急電鉄株式会社無担保社債	1.367	100,000	101,082	2020/12/17
第69回東日本旅客鉄道株式会社無担保普通社債	1.222	100,000	100,511	2020/7/22
第63回日本電信電話株式会社電信電話債券	0.69	100,000	101,798	2023/3/20
小 計		600,000	617,029	
合 計		11,721,694	13,175,099	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年2月17日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2020年2月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	13,175,099	99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,520	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	13,269,619	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨てております。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年2月17日
(A) 資 産	13,269,619,126円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	50,680,687
公 社 債(評価額)	13,175,099,165
未 収 利 息	43,795,165
前 払 費 用	44,109
(B) 負 債	12,261,757
未 払 解 約 金	12,257,056
そ の 他 未 払 費 用	4,701
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	13,257,357,369
元 本	10,782,191,936
次 期 繰 越 損 益 金	2,475,165,433
(D) 受 益 権 総 口 数	10,782,191,936口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,296円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は12,065,547,708円、期中追加設定元本額は630,841,799円、期中一部解約元本額は1,914,197,571円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

マニユライフ・日本債券インデックスファンド(適格機関投資家専用)	4,531,998,931円
マニユライフ・国際分散ファンド20(適格機関投資家専用)	5,726,701,488円
マニユライフ・国際分散ファンド75(適格機関投資家専用)	428,040,519円
マニユライフ・国際分散ファンド50(適格機関投資家専用)	94,277,301円
マニユライフ・アジア経済圏・小型成長株ファンド	91,845円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Aコース(為替ヘッジあり・毎月)	91,450円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Bコース(為替ヘッジなし・毎月)	91,450円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年2月16日 至 2020年2月17日
(A) 配 当 等 収 益	146,332,203円
受 取 利 息	146,332,203
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	21,947,627
売 買 益	107,450,100
売 買 損	△ 85,502,473
(C) 信 託 報 酬 等	△ 145,804
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	168,134,026
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,601,348,700
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	144,835,718
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 439,153,011
(H) 計 (D+E+F+G)	2,475,165,433
次 期 繰 越 損 益 金(H)	2,475,165,433

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	91,450円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	91,450円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Bコース (為替ヘッジなし・毎月)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	90,400円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Bコース (為替ヘッジなし・毎月)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	83,613円
マニユライフ・ストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジなし) <ラップ>	10,000円
マニユライフ・ストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジあり) <ラップ>	10,000円

(注3) 1口当たり純資産額は1,2296円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

お知らせ

◆約款変更

一般社団法人投資信託協会規則の「信用リスク集中回避のための投資制限」に対応するため、信託約款に所要の変更を行ないました。

(2019年11月1日)

◆運用体制の変更

該当事項はありません。